

路線バスに表示する広告物に関する自主審査実施報告書

令和〇年 〇月 〇日

川西市長様

屋外広告物の許可申請者です→ 報告者 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)
 ○○県○○市○○丁目○番○ ○○ビル○階
 氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 株式会社○○○○
 代表取締役 ○○ ○○
 電話 (○○) ○○○ - ○○○○

路線バスに表示する広告物に関する自主審査実施要綱5の規定により、次のとおり自主審査実施報告をします。

車両番号(ナンバープレート)又は独自に車体に表記している番号を記載してください

車両番号	○○○○号	
主な路線	○○○○	
表示期間	令和〇年 〇月 〇日 ~ 令和〇年 〇月 〇日	
広告内容	○○○○	
自主審査日	令和〇年 〇月 〇日	
審査内容	項目	審査結果
	広告物の位置、形状、面積、材料、色彩、意匠等を周囲の景観と調和したものとすること	<input type="radio"/>
	蛍光塗料(蛍光フィルムを含む。)又は反射光の強い塗料を使用しないこと	<input type="radio"/>
ガイドライ	彩度:高彩度色を用いる場合は、周囲の景観に配慮する	<input type="radio"/>
	面積:色彩の印象が適切なものとなる面積とする	<input type="radio"/>
	色数:適正な数とする	<input type="radio"/>
	色の組合せ:高彩度色の組合せを適切なものとする	<input type="radio"/>
	対応した措置を少なくとも1つ以上選択し、○をつけてください	地(商品名や商品写真以外の部分)が高彩度色にならないようにする
		地に高彩度色を用いる場合、地色を同一又は類似の色相の範囲とし、図色は白などの無彩色とするなど適切なものとする。
		地に高彩度色を用いる場合、同一あるいは類似の色相を広告面全体の基調とし、それ以外の色はアクセント程度の小さな面積とする
		地に高彩度色を用いる場合、色数を少なくするとともに、図色も含めた広告面全体をシンプルなデザインとする
		地に高彩度色を用いる場合、有彩色同士の距離を置き、白などの無彩色を挟み込む
レン	統一感のある印象を与えるレイアウトとする	<input type="radio"/>
	車体の形状を考慮したレイアウトとする	<input type="radio"/>
	対応した措置を少なくとも1つ以上選択し、○をつけてください	「メイン」と「サブ」の関係を明確にする
		表示項目の適度な間隔、適度な大きさの変化によりゆとりを持たせ、全体のまとまりを出す

審 査 内 容	項 目			審査結果
	ガ イ ド ラ イ ン	レ イ ア ウ ト	措 置	
			同一の絵柄を複数配置する場合などは、表示項目の配置に適度な間隔を持たせ、適度な大きさの変化をつけることにより、ゆとりを持たせ、全体の印象に統一感を与える。大きく表示した商品を隙間なく連呼するような手法は、圧迫感を与える	○
			不統一な印象を与える表示のレイアウトを避ける	○
			広告表示面全体の視覚的イメージに統一感をもたらすようにする	○
			ホイールハウスに絵柄が切り取られることによって、不自然なものにならないようにするため、デザイン作成の当初から広告が表示される車体の形状に配慮する	○
			バスの車体には、車番などの本体表示されているサインがあり、その周辺に表示項目を配置することは避ける	
			感覚を混乱させ、生理的・心理的に安定を損なう印象を与えるデザインは避ける	○